

case no.51

神戸市管工事業協同組合

中央会サポートで情報発信を強化

company profile

創立：大正9年(1920) 事業内容：上下水道を支える専門業者で組織する組合

1. 上下水道を支える水道工事の専門業者組合
2. 神戸市から受託する水道修繕受付センターを運営
3. サービス説明の動画を制作し、ホームページを刷新

ザクッと言うと **3** ポイント

自己紹介をお願いいたします。

こんにちは、神戸市管工事業協同組合の高井です。
 私たちは、神戸市内の上下水道を支える水道工事の専門業者の集まりで、発足したのは100年以上前と非常に歴史のある組合です。
 蛇口を捻れば当たり前のように出る水ですが、安心して使って頂けるよう我々の技術が支えています。
 管工事業組合は全国各地の都市に組織されています。水回り設備でお困りの際は、行政と連携をしている管工事業組合にご連絡を頂ければ幸いです。



理事長 高井 豊司氏



神戸市管工事業協同組合様 正面入口

日頃の中央会とのお付き合いについてお聞かせください。

当組合と中央会とのお付き合いは深く、過去には、「官公需適格組合の取得・更新」や、補助金を活用した講師派遣による研修会・講習会の実施など、さまざまな事業において多角的にご支援をいただいております。
 ご縁があって私自身も中央会の役員をさせて頂いていますが、「どうすれば色々な背景や事情を持った組合組織を支援して盛り立てていくことが出来るか？」を常に考えてくれているという姿勢がとてもよく伝わってくるので、大変頼りにしています。



今回改修されたホームページ

中央会支援事業活用とそのメリット

当組合では、組合本体のホームページと水道修繕受付センターのホームページの合計2つのサイトを運営していましたが、以前より組合ページから受付センターページへの導線が分かりにくいという課題がありました。
 そこで、兵庫県中央会の補助金を活用し、ホームページを刷新させて頂きました。中央会は、長年様々な業種の組合とお付き合いをされており、加入している組合の事情を理解することに努めている点や、支援する為のメニューを複数揃えてられる点と、時流に合った支援メニューを常に研究されている点などが加入団体にとっては大変ありがたく、加入するメリットを感じています。

ホームページの効果はいかがでしたか？

今回のリニューアルにより、情報の整理が進み、利用者にとって必要な内容が分かりやすくなりました。特に動画を掲載したことで、水道修繕受付センターの内容や存在が明確に伝わるようになりました。一般のお客様に、これまで以上に「信頼・安心」を感じてもらえるホームページになったのではないかと感じております。



作成した動画の一場面



中央会を活用するメリットをお話いただきました。

今後、同様の取り組みを検討される団体様へメッセージがあれば

この度の支援事業では、専門家や中央会の助言を受けながら進めることで、日頃の課題が整理され、効果的な情報発信が可能となりました。自分たちの強みや活動を見直す良い機会にもなり、結果として対外的な信頼向上にもつながるものと感じます。
 同様の取り組みを検討されている方がおられましたら、ぜひ中央会にご相談なされることをお勧めします。



高井様と前田様に中央会へのご要望を伺いました。

最後に中央会へのご要望等ございましたか？

日頃より課題が生じた際には、中央会にご相談させていただき、その都度、アドバイスを頂戴し、大変心強く感じております。今後とも変わらぬご支援、ご指導のほどよろしくお願いしたいと思います。
 様々な業種の組合が、人手不足や事業継承、若年入職者が少ないなど、組合員数の減少に繋がる問題で悩んでいます。起死回生の一手など容易に答えは出ませんが、寄り添った伴走支援をして頂いていることを心強く感じています。我々も諦めず、業界や地域経済の発展の為に歩みを進めますので、今後ご支援よろしくお願い致します。

—2026年2月

担当者からひとこと

組合様とは官公需適格組合の更新や情報連絡員設置事業など、さまざまな場面で一緒にさせていただきました。今回のバーチャル展示会システム構築事業での支援につきましても、組合様が神戸市より受託されている「水道修繕受付センター」の活動がより目に見える形で伝わるようになったとのことをお聞きし、大変嬉しく思います。今後も皆様に喜んで頂けるようなお手伝いが出来たらと考えておりますのでよろしくお願い致します。



担当者：岡田